



## 店頭の商品不足と人手不足

北陸銀行 国際部  
 ニューヨーク駐在員事務所  
 内間 洋子

全米各地の小売店では、ミルク、パン、肉類、缶詰、清掃用商品等の棚に空きが目立っています。品物がないわけではないのですが、未輸送の商品が各地の港に滞っているためです。その原因として、このコロナ禍において、オンラインショッピングが爆発的に増えたことで輸送量も増加した一方、各地の港に到着しているコンテナを移動させる運搬車の数が足りないことが挙げられます。また、感染力の強いオミクロン株が瞬く間に全米に広がったことにより、コンテナ移動のオペレーターや大型トラックドライバーなど、物流・運輸業で働く労働者の病欠が急増したことに加え、昨今深刻化している“なり手不足”による人手不足が重なり、小売店に配達することが困難な事態になっているのだそうです。

特に食品類に関しては、コロナ禍により外食が激減し、家庭で調理するための食材を求めるスーパーへの来店客が急増したことも品不足に拍車をかけています。



【品不足のスーパーの陳列棚：事務所撮影】



【大量の商品を積んだコンテナ船：事務所撮影】

小売店側でも、本人や家族のコロナ感染による人員不足が深刻で、通常の半分の人数で営業しているところが多いそうです。またコロナから回復しても、時給が低く、不特定多数の人と接触する職場に戻りたがらず、休職して別の仕事を探す人も多いため、出勤している職員は仕事量が増えるばかりで、長時間勤務に耐えられず退職者がさらに増えるという悪循環が起きています。学校や老人ホームが度々閉鎖されるため、家族の世話のために就職をあきらめる人々も増えています。

アメリカでは、昨年の夏以来毎月400万人以上が退職しています。昨年9月まで施行された、年収約750万円以下の全国民への補助金と、コロナの影響で解雇された人々への長期間にわたる特別失業手当により、コロナ発生前よりも高額の収入を得たロースキルの労働者が増えました。その結果、以前低賃金に甘んじていたヘルスケア、社会福祉、レストラン、ホテル、店員等の職業の人々が、より賃金の高い職を求め休職中となっています。コロナ禍、在宅勤務が増えたため、自宅の改装や家具の購入などをする人が増えていますが、世界最大のホームセンターHome Depotでは、店員確保のため、応募の翌日に即採用としたり、他社とも競うように賃金の引き上げや、福利厚生、労働条件の改善などに取り組んだりしています。空前の売り手市場ですが、品不足と賃金上昇は、商品の価格に反映され、2022年1月のCPI上昇率は7.5%と約40年ぶりの高さとなりました。

#### 《米国自発的離職者数推移》

2021年8月	430万人
2021年9月	443万人
2021年10月	415万人
2021年11月	450万人



【労働省データより ニューヨーク駐在員事務所作成】

また、ハイスキルの大卒会社員の間でも長時間労働が蔓延し、精神的疲労“バーンアウト”による退職者の増加が深刻なようです。ある調査会社によると、22歳から35歳のホワイトカラー職の若者の80%が、週4日就労制を支持しているそうです。高収入でも、質の高い生活が送れなければ意味がないと考える若者が増えており、既に週4日就労制を実行し、人材確保に効果を上げている企業も出始めているそうです。

以上

＜ご注意＞ 文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。記載内容については、ご利用者の判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

ほくりく長城会

海外ビジネス情報

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局  
 〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F  
 ((株)人材情報センター内)  
 TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565  
 E-mail: info@chojo-hokugin.jp